



福山市観光協会

福山市東桜町3番5号

TEL (084) 926-2649

第007・008号(合併号)

発行日: 2011年3月1日

ふくやま観光ニュース

ふくやま観光ニュースは、福山市観光協会の1年間の活動などをわかりやすくお伝えするためのものです。今回は第7号と第8号の合併号をお送りいたします。現在、福山市観光協会は変革の時期を迎えております。公益法人制度改革に伴う移行申請、市内観光協会の合併、新たな観光の魅力創出事業の取組、会計事務のOA化と、どれも緊急性の高い事業に取り組んでおり、従来の観光事業と併せて鋭意活動しています。会員の皆様方におかれましても、当観光協会に対しましてご理解ご協力を頂き、会員でない方々にも是非当協会へのご入会をお願いしたいと思います。

2011年度(平成22年度)観光鯛網 実施要綱



期間: 2011年5月1日(日)~5月22日(日)

2011年5月28日(土)~5月29日(日)

- 平日(月~土) 午後の部
- 日曜日・祝日 午前の部・午後の部
- 開始時刻: 午前の部 10:30 午後の部 13:30
- 所要時間: 約1時間30分

場所: 福山市鞆町仙酔島田の浦



観覧料 (鞆~仙酔島の渡船料及び消費税含む)		
	大人(高校生以上)	小・中学生
前売券	2,700円	1,350円
個人券	3,000円	1,500円
団体券(15名以上)	2,500円	1,250円
家族観覧券	6,000円 (大人2人と小・中学生2人まで)	

観光鯛網は、『福山・鞆の浦』の伝統を伝える壮大な海上イベントです。全国から観光客の皆様を迎えて、色々な趣向を凝らした催しをしています。観覧者の方には抽選で鯛または保命酒を、そしてもちろん全員に記念品をプレゼントいたします。また鯛網で捕れた鯛・小魚を特価で即売したり、鞆の浦史跡めぐりの無料案内や、鞆港へのクルージングも好評です。今回はお弁当付き観覧券を新たに追加したほか、従来どおり、JR利用のお客様のために、福山駅から鞆までのバス券を付けた観覧券や家族客に便利な家族割引券もございますので、是非ご利用ください。身近なコンビニでは、手軽に観光鯛網の前売券が購入できますので、ぜひご利用いただければと思います。利用できるコンビニの端末は、ローソン、ファミリーマート、セブンイレブンの3社で、別方法でサークルKサンクスのレジ実券販売を利用することができます。春5月、観光鯛網へのおこしをお待ちしております。

ふくやまガイドマップを作成しました

JR福山駅を中心とした街歩きマップを、このたび福山観光キャンペーン実行委員会、福山ホテル支配人会、福山市観光協会推薦ホテル旅館連盟等の協力のもと、20,000部作製しました。地図上に観光施設、宿泊施設、飲食店等の位置を示して、初めて福山に来られた方々にも判り易く紹介できる資料として、駅案内所、宿泊施設フロント等で活用いただいています。



公益法人制度改革に伴う移行申請について



福山市観光協会は社団法人であり、福山市の外郭団体として観光振興事業に携わっております。このたび、公益法人制度改革に基づき、平成20年12月1日に公益法人は自動的に特例民法法人に移行しており、当福山市観光協会におきましても現在は特例民法法人となっておりますが、名称はこれまで通り社団法人の呼称を使うことができます。ただし、平成25年11月末までには公益社団または一般社団に移行申請を行政庁に対して行う必要があります。現在のところ公益社団法人の認定に向けて申請準備を行っています。

会計事務をOA化しました

福山市観光協会が公益社団法人化の申請を行うに伴って、当協会事業の会計基準を、行政庁の推奨する『新・新会計基準』に準拠しなければなりません。このたびの会計基準変更についての大きな事項は、事業区分の整理、勘定科目の見直し、収支相償計算等にわたっており、会計事務の処理見直し、及びOA化導入を図る必要性が生じていました。そして現在、給与計算、諸会計処理等の作業はパソコンのソフトで行われており、会計事務の簡素化、適正化に務めていると共に、今後は『新・新会計基準』に準拠した会計報告を行ないます。



広島県雇用創出基金事業の取り組みについて

2009年10月から国が実施する「ふるさと雇用再生特別交付金」を使った地域における継続的な雇用の創出を図ることを目的に、福山市から新たな事業として「観光の魅力創出事業」を受託、事業展開をしています。具体的には、福山市の観光振興を図るため、その企画立案、並びに大都市圏をはじめとした旅行代理店への営業活動等を行うもので、現在3名の旅行代理店等OBを採用しております。今後、観光鯛網事業の魅力アップや販路拡大、ニューツーリズムとして産業観光・体験ツアー等への企画・開発、広域観光への情報提供、福山市の知名度アップに向けたフィルムコミッションの拡充、など2012年3月31日の契約満了日までに事業完成するよう鋭意取り組んでいます。

ふくやまフィルム・コミッションの活動

ふくやまフィルム・コミッションは、国内外の映画、テレビ、CMなど福山地域での映画制作等への各種支援を行うことにより、映像による福山の魅力を国内外に発信し、市民の地域に対する誇りを醸成するとともに、福山の知名度向上と交流人口拡大による地域活性化等に寄与することを目的として2005年3月1日に設立されました。福山市、福山商工会議所、福山市観光協会が構成された組織ですが、2010年4月1日に規約を変更して、今後、メディアの多くの要望に対応すべく組織強化を図り、本格的に一個団体としての活動を始めました。事務局は従来通り福山市観光協会内に置き、映画・テレビなどの映像製作に協力して参ります。

NHK大河ドラマ『龍馬伝』ロケに協力しました



みろくの里ロケセット内での撮影の様子

大河ドラマ『龍馬伝』の2010年10月17日放送の第42回サブタイトルは、「いろは丸事件」。1867年、龍馬たちが乗る海援隊のいろは丸と紀州藩明光丸が衝突、福山市鞆の浦沖でいろは丸は沈没し、その後鞆の浦において坂本龍馬が、日本で最初の海難審判事故として紀州藩に賠償交渉をした内容です。いろは丸事件の放送に関しては、福山市も早期から取り組みをはじめ、2010年1月9日に仙酔島に渡る渡船を「平成いろは丸」として新しく就航させ、話題となったのは皆さんもご承知の事だと思います。放送最後の「龍馬伝紀行」では、海援隊ゆかりの地として全国の人に坂本龍馬と鞆の浦との関連を印象付ける事となり、また国民宿舎仙酔島内に『仙酔島・龍馬といろは丸展』を無料展示、鞆の浦一帯で龍馬関連のイベントなどを行い、前年比約1.5倍の観光客の方々が鞆の浦にお越しいただきました。



制作規模の大きなものとして、2010年1月3日から放送されましたNHK大河ドラマ『龍馬伝』があります。『龍馬伝』は、2009年10月1日から7日まで福山市沼隈町にあるみろくの里ロケセット内において撮影が行なわれ、応募者3,471名の中から選ばれたエキストラ56名も参加しています。1週間のロケ収録でしたが、毎日、日が昇る前の早朝から深夜まで、スタッフを含め協力者の方々にお願いしては、大変なご苦労があったと思います。左の写真は俳優の福山雅治さん、広末涼子さん、香川照之さんらと一緒に収録作業をしている様子ですが、現場での熱気や緊張感が見て取れます。このようにして無事1週間のロケを終了し、2010年度の大河ドラマ放送がスタートしました。



弁天島をバックに航行する平成いろは丸

映画『少女たちの羅針盤』福山市内ロケ終了



2010年6月30日から7月26日まで約1ヶ月にわたり、福山市内において映画『少女たちの羅針盤』ロケが実施されました。『少女たちの羅針盤』は、福山市が主催となり、同市出身の人気作家島田荘司さんを選者とした本格的な文学賞「福山ミステリー文学新人賞」の第1回優秀賞受賞作品を映画化、4月23日より公開されます。ストーリーは女子高生4人組の演劇ユニット「羅針盤」が、ストリート演劇とコンクールで、その名を知らしめたが、メンバーの突然の死によって活動を停止する。それから4年の歳月を経て、メンバーの死の真実が解き明かされ、犯人を追い詰めていくといった内容です。このたび『少女たちの羅針盤』は福山発の映画として、ふくやまFC発足以来初めての大きな支援態勢で挑んでいます。構成団体の福山市・福山商工会議所・当観光協会からロケ期間中専属要員として12名を抜てきし、通常業務を離れて、エキストラ募集やロケ地調整、撮影支援などに専念、スタッフとして強力にバックアップしました。

福山市内での撮影の様子【1】

このたび『少女たちの羅針盤』は福山発の映画として、ふくやまFC発足以来初めての大きな支援態勢で挑んでいます。構成団体の福山市・福山商工会議所・当観光協会からロケ期間中専属要員として12名を抜てきし、通常業務を離れて、エキストラ募集やロケ地調整、撮影支援などに専念、スタッフとして強力にバックアップしました。



福山市内での撮影の様子【2】

【映画『少女たちの羅針盤』製作概要】

原作：「少女たちの羅針盤」水生大海著（原書房刊）
配給：映クロックワークス、映ゴー・シネマ
制作会社：映クロスメディア
プロデューサー：佐倉寛二郎 経歴 映画「有頂天ホテル」
脚本：谷口純一郎 経歴 映画「哀憑歌」「能登の花ヨメ」
監督：長崎俊一 経歴 映画「ナースコール」「8月のクリスマス」「西の魔女が死んだ」
撮影：柳島克己 経歴 映画「ソナチネ」「座頭市」
美術：部谷京子 経歴 映画「北の零年」「容疑者Xの献身」
音楽：佐藤直紀 経歴 映画「海猿」「ALWAYS三丁目の夕日」
出演：成海璃子 経歴 映画「書道ガールズ」
忽那汐里 経歴 映画「半分月が出ています」
森田彩華 経歴 映画「三本木農業馬術部」
草刈麻有 経歴 映画「蘇りの血」
撮影期間：2010年6月30日～7月26日
撮影場所：福山市内30ヶ所以上
公開予定：2011年4月23日（福山・広島先行上映）
2011年5月14日より全国ロードショー

エキストラ・撮影ボランティアを募集します

映像制作者の要望に応えるため、一般市民の皆様から映画やテレビ等のエキストラ及び撮影ボランティアを募集しております。市内在住の方、または市内に勤務されている方であれば、年齢・性別・経験は問いません。また、映画やテレビの撮影の際に協力できるサービス関連企業や個人・団体も併せて募集しております。詳細は福山FCホームページに記載されておりますので参考にして、ぜひご応募ください。



募集のQRコード

2010年度福山市内における史跡旧跡を巡るバスツアー実施



田口義之さんによる素盞鳴神社の説明



吉備津神社境内での説明



正戸山城跡の昭和天皇・御下馬跡にて



神辺城跡三階櫓付近にて神辺平野を望む

2010年11月19日に福山市の北部を中心とした史跡旧跡を巡るバスツアーを実施しました。今回のツアーは隠れた福山市の観光名所、当時の時代背景を考察し、文化的な観点から見学する事により、福山市内により深い観光認識を持してもらう事を目的として、市内外から希望者を募り行われたものです。講師に『備陽史探訪の会』会長の田口義之さんをお迎えして、各見学場所のみならず、バスでの移動中も車窓から見える歴史的な史跡などを説明していただきました。50名の参加者・スタッフが2台の小型バスに分乗して、次の行程からなる①素盞鳴神社(相方山城跡)→②吉備津神社→③しんいち歴史民俗博物館(亀寿山城跡)→④正戸山城跡→⑤要害山城跡→⑥神辺本陣→⑦廉塾→⑧神辺城跡→⑨神辺歴史民俗資料館を見学して廻りました。参加された方々からは、「自分の住んでいる町の歴史を知る事の大切さが判った」、「福山の知られざる歴史と、その史跡旧跡を訪ねて、より詳しく知る事が出来た」、「福山市内にたくさんの山城跡があるとは全然知らなかった。」など感想を頂く中で、このバスツアーを契機に福山市内の歴史に興味を持っていただく事、今日見学した史跡・旧跡の良さを広く他の人達に伝えて頂きたい事などをお願いしました。今後、このようなバスツアーを定期的に企画する事によって、市民や他の観光客の方々に、福山市のあらゆる観光地の魅力を伝え、理解して頂ければと思います。

ふくやま観光写真コンテスト 入賞者決定！！



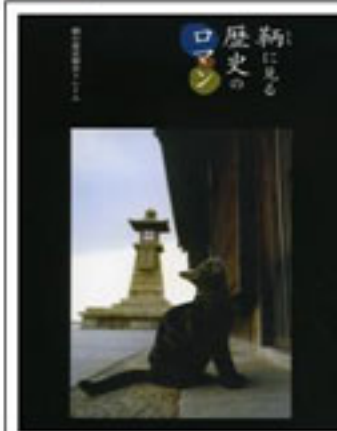
第36回金賞『最高潮』 児玉 辨二さん



第37回金賞『鯛網船団と平成、いろは丸』 平井 孝治さん

当協会が主催して2009年度、2010年度のふくやま観光写真コンテストに応募いただいた作品の審査を行った結果、2009年度の作品の中から児玉辨二さんの『最高潮』が、また2010年度は平井孝治さんの『鯛網船団と平成いろは丸』がそれぞれ金賞に選ばれました。この金賞以下入賞作品は、市役所を始め各支所で展示させていただき、市民の皆様にご披露いたしました。また、当協会のホームページの観光写真コンテストのコンテンツに2005年度からの作品を掲載しております。これらの作品はパンフレットやホームページの紹介画像として利用させていただき、福山市の観光宣伝媒体として活用してまいります。

観光資源伝承事業の取り組みについて



福山城に見る歴史のロマン



福山城に見る歴史のロマン

2007年度からの新規事業のひとつに『観光資源伝承事業』という事業があります。これは、福山市の観光振興ビジョンの趣旨に基づき、福山の浦、福山城を中心とした観光素材を用いて、福山市のイメージアップ、観光宣伝につながる物語を作成するというものです。事業の具体化として、「福山の歴史産業観光研究会」のご協力のもと、2008年11月7日から『福山に見る歴史のロマン・福山の歴史観光トレイル』を3,000部発行し、2作目として2010年11月8日から『福山城に見る歴史のロマン・福山城の歴史観光トレイル』を3,000部発行しました。これらは当観光協会、福山駅観光案内所などで700円で販売しておりますが、『福山城に見る歴史のロマン・福山城の歴史観光トレイル』については市内書店でも販売しておりますので、ぜひこの機会にお買い求めください。

広島キャンパスフェスティバル2010に参加しました

2010年11月21日に広島市中央公園にてばらグッズ、鯛網グッズの販売、福山市及び福山市立大学の宣伝を行い、また映画『少女たちの羅針盤』ロケ風景の写真展を併設してPRに努めました。広島キャンパスフェスティバルとは、学生が主体となった中四国最大級の祭典で、広島市内の大学が参加しています。その学生たちを中心に盛り上がる現地会場では、J A福山のご提供による福山特産くわいを無料配布をして、若い人達に対してのPRも行いました。



イメージキャラクター「くわいちゃん」参上

『坂本龍馬ゆかりの地福山』の着地型宣伝を実施

福山市が2010年度NHK大河ドラマ「龍馬伝」の主人公である坂本龍馬ゆかりの地であることを、来福者に対して広く周知することのできる観光宣伝方法として、多くの観光客が利用するJR福山駅前のキャスパ東側面へ2009年10月24日から2010年3月31日までの間、上記写真のとおり掲出してPRしました。その後、放映に合わせる形で2010年11月30日まで期間延長を福山市で対応、実施しました。掲出期間中、新幹線ホームからも見る事ができた『ゆかりの地』懸垂幕は、福山の浦への集客に一役買うものになりました。



右端が『ゆかりの地』懸垂幕

ようこそ 坂本龍馬ゆかりの地 福山・福山の浦へ

観光の魅力創出事業の取り組みについて

紙面表紙の記事にもありますように、2009年10月から福山市観光協会は観光の魅力創出事業に取り組んでいます。多岐にわたるそれぞれの事業について、完了しているものから現在進行形のものまで紹介してまいります。

◆ 京都駅ビル大龍馬恋観光展に参加しました



京都を訪れる全国の観光客に龍馬ゆかりの地を紹介、宣伝をするイベント、『大龍馬恋』観光展が2010年3月20日から12月20日まで実施され、開幕式、イベント開催、閉幕式と3回参加しました。いずれもJR京都駅前広場にてステージ・パフォーマンス、クイズ大会、パンフレット配布、ポスター掲示、観光のぼりの設置などを行い、イベント当日はローズ福山、鞍龍馬が参加をして観光展を盛り上げました。この観光展は龍馬ゆかりの長崎県、山口県、高知県、鹿児島県、広島県と5県がイベントに参加、期間中にはラジオ出演や報道プレスへの訪問宣伝なども行ない、京都から龍馬に関連のある観光情報を発信して、福山市・鞍の浦のPRに努めました。

◆ 中国・四国9県観光展に参加しました



京阪神地区在住者等に対して、中国・四国9県が広域連携して福山市の紹介・宣伝を実施しました。2010年7月24日、兵庫県のららぽーと甲子園にて、ローズ福山と鞍龍馬が約3,000名の来客者に対してパンフレット配布、ステージでは福山に関するクイズと観光PRを行い、大いに盛り上がりしました。特に各地から参加された着ぐるみが一同に揃った着ぐるみグリーンティングにおいては、夏休み最初の週末という事で子供連れの家族が多く、人気があった催しとなりました。そして後半ではガラポン抽選会とアンケートを実施して観光展も成功裡の内に終了しました。

◆ 『おもてなし講習会』を開催しました



福山市へ観光に来られるお客様への接客・マナーの向上を目指して、観光協会会員と観光関連事業者を対象に、おもてなし講習会を開催しました。2010年9月29日、福山市市民参画センターにおいて講師に㈱ウーブル・ロールモデル研究所の土居まゆり専任講師を迎えて「接客マナーの基本」「対面対応スキル」「電話対応スキル」等のテーマ毎に、59名の参加を頂く中で約2時間半にわたり勉強しました。そして終了後には、参加者へアンケート調査を実施し、ほぼ全員の方から「仕事に活用できる。」「講習会の必要性を感じる。」など肯定的な意見をいただきました。当観光協会として今後もこのような講習会を引き続き開催するように考えております。

◆ 観光網ポスターの新たな掲出によるPRを実施



2010年度の観光網の集客方法として、宣伝ポスターの掲出場所の新たな開拓を実施しました。一つは広島市内における広島アストラムラインの全車両(144両)に2010年3月24日～5月23日の2ヶ月間、専用の観光網ポスターを1枚ずつ掲出して、広島市内の方々を中心にPRをしました。そしてもう一つは、福山市内のバス会社(中国・鞆鉄・井笠)それぞれ30台のバスの運転席背面にある掲示板に、2010年3月31日～5月30日の2ヶ月間、こちらも専用のポスターを1枚ずつ掲出して観光網に対する誘客宣伝、期間中の盛り上げに一翼を担いました。更に2011年度においては広島アストラムラインに代わり、広島電鉄の車内に掲出する予定です。

◆ 2010 中国地方国際観光ビジネスフォーラム 商談会参加

中国地域観光推進協議会と中国運輸局が主催で、2010中国地方国際観光ビジネスフォーラムが、2010年10月22日、広島市内のグランドプリンスホテル広島において開催され、その中の商談会に当観光協会も参加しました。中国から6社、韓国から10社、台湾から6社、香港から2社と、計24社の東アジアの国々の旅行代理店と各社15分という短い商談時間ではありましたが、福山市及び観光網の送客依頼をしました。インバウンド事業として本格的に関わるのは今回が初めてですが、これを機に海外からのお客様をお呼びする観光宣伝事業を展開してまいります。



《 会員募集 》



福山市観光協会は、会員の皆様のお力添えを頂く中で観光振興事業を行っている福山市の外郭団体です。当観光協会におきましては会員皆様に対しまして、何らかの観光に関連する事業の連携ができるように2009年度から本格的にホームページを改訂し、ホテル、飲食店、お土産関係、運輸関係の当観光協会会員におかれましては、ホームページ上にて紹介をさせていただいております。福山にお越しいただくお客様に対しましても、より詳しく使い易いホームページを目指しております。つきましては、一度、当観光協会のホームページをご覧頂き、主旨をご理解いただきましてご入会いただきますようお願いいたします。



協会HPのQRコード